

平成29年度SSマンのための 次世代自動車の構造及び 低圧電気取扱 研修のご案内

研修の目的

ハイブリッドカーの点検・整備を行う際に感電事故などによる災害を防止するため、事業者は労働者に安全衛生特別教育を行わなければならないことが法律で義務付けられています。「労働安全衛生規則第36条（特別安全教育を必要とする業務）」

本研修はそのカリキュラムをSSスタッフ向けにアレンジしたもので、分かり易い座学と実践的な実技で学ぶことができます。

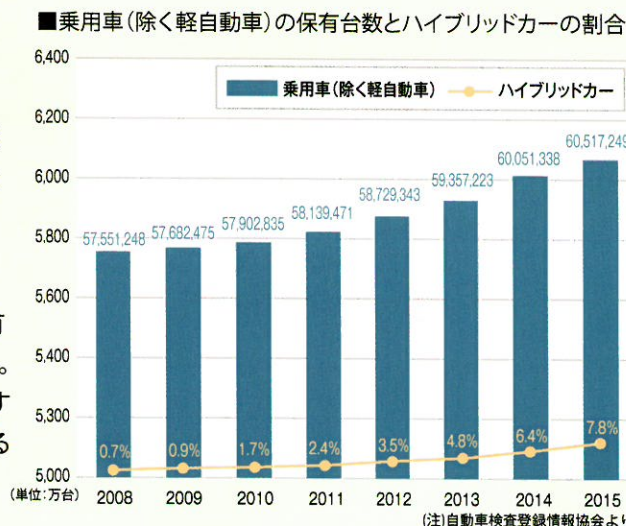


研修の背景

政府は「低炭素社会作り」を目指して2020年の次世代自動車の普及目標を新車販売台数の20～50%としています。

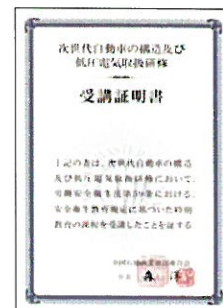
(経済産業省：次世代自動車戦略2010より)

平成27年度末のハイブリッドカーと電気自動車の保有台数は約480万台となり、増加の勢いは衰えません。これからも増加傾向の明らかなハイブリッドカーに対するサービスの提供には、その構造と高電圧回路に関する知識が必要不可欠となっています。



受講証明書を発行

規定の科目及び時間数を受講し、修了された方全員に受講証明書を発行いたします。



主催：全国石油商業組合連合会

カリキュラム

Curriculum

低圧電気取扱いに関する 基礎知識とハイブリッドカーの 取扱いのポイント



※実施スケジュールは開催する石油組合によって異なります。

座学

- 1 関連法規**
 - 1) 労働安全衛生法
- 2 低圧電気に関する基礎知識**
 - 1) 電圧、電流、抵抗、オームの法則、直流と交流
 - 2) 自動車の電気回路
- 3 低圧電気設備に関する基礎知識①**
 - 1) ハイブリッドカープリウスの構成部品
- 4 低圧用の安全作業に関する基礎知識**
 - 1) 計測器（サーキットテスター）
 - 2) 感電が発生する状況
 - 3) 絶縁用保護具及び絶縁用防具
- 5 低圧電気活線作業及び近接作業の方法**
 - 1) 作業者の絶縁保護 救急救命
- 6 低圧電気設備に関する基礎知識②**
 - 1) 高電圧系部品、配線と安全システム
 - 2) インターロック、高電圧回路の遮断
 - 3) サービスプラグの役割



実習

- 7 ハイブリッドカーの点検整備**
 - 1) ハイブリッドカー構成部品の確認
 - 2) 高電圧開閉器の遮断（サービスプラグ脱着）
 - 3) 整備モードへの移行&解除

● 確認テスト / アンケート

主催：全国石油商業組合連合会